〈令和6年度 第2回公開講座 アンケート結果〉

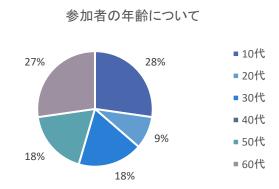
日 時:令和6年9月7日(土)13:00~14:20 テーマ:「災害ごとに変遷するDMAT活動」

講 師:大村 範幸(秋田赤十字病院 救命救急センター長)

参加者	14名
回答数	11件
回答率	78.6%

1. あなたの年齢(年代)について伺います。

	人数	割合
10代	3名	27.3%
20代	1名	9.1%
30代	2名	18.2%
40代		0.0%
50代	2名	18.2%
60代	3名	27.3%
70代以上	·	0.0%



2. 今回の公開講座を何で知りましたか(複数回答可)。

	人数	割合
チラシ	2名	18.2%
ホームページ	3名	27.3%
広報あきた		0.0%
あきたタウン情報	1名	9.1%
知人からの紹介	2名	18.2%
その他(*)	3名	27.3%



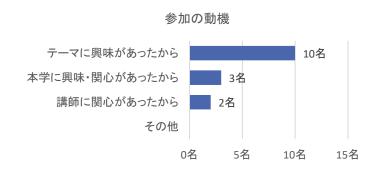
*不記載(2)、オープンキャンパスの際に、先輩たちから、公開講座があるよ!と聞いた(1)

2で「チラシ」とご回答の方、チラシはどこにありましたか?

- •医務薬事課
- •職場

3. 公開講座への参加の動機を教えてください(複数回答可)。

	人数	割合
テーマに興味があったから	10名	67%
本学に興味・関心があったから	3名	20%
講師に関心があったから	2名	13%
その他		0%



4. 今回の講座についてお伺いします。

1) 内容はいかがでしたか。

.,.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				
	人数	割合		
有意義だった	11名	100.0%		
まあまあ有意義だった	0名	0.0%		
あまり有意義でなかった	0名	0.0%		
有意義でなかった	0名	0.0%		

内容の満足度



- ■有意義だった
- ■まあまあ有意義だった
- あまり有意義でなかった
- ■有意義でなかった

2)上記のように感じた理由をお聞かせください。

- 石巻赤十字病院などの事例を知ることができたため。
- DMATについて詳しく知ることができた。災害の裏で起こっていたことを知れた。
- DMATに関する経緯等、分かりやすくご説明いただきました。 最近の災害対応についてもお話しをお聞きしたいです。
- 自分の業務を行ううえで理解不足の状態で実施している部分があったが理解を深めることが出きました。
- 救命救急センター長から、DMATの具体的活動内容をたくさんきくことができた質問者も、プロの人がいて、良かった
- 私は、日本赤十字秋田看護大学に入学し、看護師、保健師としての学びを深めたいと思っています。 災害医療についても興味があったので、とてもいい経験ができました。
- 臨場感のあるお話しで非常に引き込まれました。 DMATの生い立ちから実際の活動の雰囲気まで知ることができ、非常に有意義でした。
- 創生期のDマット活動が現場(災害が)の数が増える毎に必要とされる救護の変せんに対応し、救助のとりでとしてとてもたのもしく感じます。
 - 今後南海トラフ等も想定される中、多くの機関と連携が図られ、国民の救助をお願いできれば有難いです。 貴重なお話をありがとうございます。
- 私は、今学校で、DMATについて調べています。今まで知らなかった、災害時の際の連けいなど、よく知ることができました。ありがとうございました。

5. 本学の公開講座について、ご感想やご要望がありましたらご記入ください。

(回答無し)